

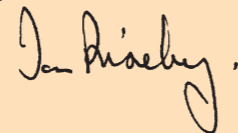
# 伊予三島ロータリークラブ



初冬の金砂湖・嶺南地方

## ロータリー:変化をもたらす

Rotary: Making a Difference



2017-18年度国際ロータリー会長

事務局 四国中央市金生町下分865 四国中央商工会議所内  
 http://www.iyomishima-rc.jp TEL(0896) 58-3530  
 E-mail:iyomis@iyomishima-rc.jp FAX(0896) 58-6294  
 例会 金曜日 12:10~13:10  
 ■会長/桂 高司 ■幹事/佐藤慎輔 ■広報委員長/石川 勉

No. 14  
 平成 29.10.6  
 第3059回

## 米山奨学会委員会

委員長 外山英敏



米山奨学会とは日本の「ロータリー」の父ともいえる米山梅吉氏を記念して作られた日本の民間最大の奨学会です。米山氏が昭和21年4月逝去された後、東京ロータリークラブが米山さんの遺志を引き継いで奨学会を開始して、日本の全てのクラブが支援活動をするようになったものです。1920年大正9年10月20日、東京ロータリークラブが創立されました。初代会長は米山梅吉氏でありました。米山さんの功績は日本に「ロータリー」を紹介しただけではなく、生涯を通じて「奉仕の人」として現在の日本という国をあらゆる面で作り上げるのに多大な功績がありました。我々後輩たちにとって、米山さんの偉大な生涯を知ることには必ず「ロータリーの奉仕の精神」を学ぶことになるでしょう。本日は2017~2018年度米山奨学会豆辞典と米山梅吉記念館発行の「超我の人、米山梅吉の足音」の年表I、IIと米山梅吉相関人物資料・スピーチ講演及び論説集の一覧表。この三点をもとに米山記念奨学会と米山梅吉さんの歴史に迫ってみたいと思います。米山梅吉さんは1868年慶応4年・明治元年2月4日、徳川譜代の大和の国高取藩士、和田竹造の三男として江戸芝田村町で生まれました。4才の時父竹造は亡くなり、母うたの実家・三嶋大社の神官であった日比谷氏の村へ移転しました。抜群の成績により郷土の素封家米山家に将来は養子に期待されて引き取られそこから当時の最高学府である沼津中学校へ毎日片道2里8kmを通いました。米山梅吉さんは才気煥発で演説や新聞発行とかする時代に敏感な少年であったようです。当時の世相では人間は自分の生まれ育った家庭に忠実であらねばならない。大地主の跡取りは勉強なんかせずに郷土の名士として地域や家庭に忠実に貢献して財産の管理だけしていればよいというのが普通でした。当時は鉄道もまだ開通していません。箱根は関所は廃止されましたが東京へ行くには箱根八里を宿場伝いに歩いてゆかねばなりません。米山さんは養父にだまって自分の理想を実現するために東京の親類を頼って無断で家出をしました。明治という時代は本当にダイナミックな驚くべき時代であります。米山梅吉さんは年表にあるように八年間の米国での苦学をへて三井銀行に入行し、常務取締役、三井信託銀行社長、三井報恩会理事長として日本の遅れた劣悪なインフラを明治の沢山の創業者とともに、今日の世界に誇れる社会インフラを育て作られました。企業の社会貢献・無償の奉仕の先駆けをされました。「ロータリー」という組織を日本に紹介して東京ロータリークラブを創立しました。米山梅吉さんの伝記を読むことによって人間の素晴らしさを歴史に学ぶことが出来ます。米山奨学会は単にお金を出すというだけではありません。海外から日本に学ぶ留学生に日本人の「寛容・優しさ・親切」を知ってもらいよい窓口になると思います。米山

奨学生は日本のロータリアンに本当に感謝しています。19,808名の卒業生からなる米山学友会も世界に広がりつつあります。

## 「JR伊予三島駅周辺環境整備事業」を終えて

ロータリー財団委員長 金崎敏明

先日10月1日(日)午前9時より、伊予三島ロータリークラブが主催して「JR伊予三島駅周辺環境整備事業」の記念植樹を行いました。この事業は、54年前に伊予三島駅長の依頼で、当時の伊予三島クラブが「庭園」を寄贈したことに由来し、今回は十数年ぶりに荒れていた庭園を整備・リメイクする目的で行いました。

また、本年度は伊予三島クラブ60周年に当たると共に、64年ぶりに愛媛国体が行われ、前日より全国各地から終結した選手団の民泊受け入れなどで、JR伊予三島駅は活気づいていました。このタイミングで、ロータリー財団の「地区補助金申請事業」として、行ったことに深い意味があります。近年RIは、ロータリークラブの売名に強く取り組んでおり、特に地区補助金事業等においては市民への「広報活動」が必須条件となっており、当事業においても、①市報での一般市民参加事前募集、②コスモスTVや四国経済レポート取材・放送、③JR伊予三島駅長も参加とRIの趣旨に沿ったPR活動をいたしました。

事業内容につきましては、記念植樹10日前に造園業者による事前樹木剪定を行い基本的な整備を8割方終わらせておき、当日は「記念植樹」という形をとりました。一般市民も含め約30名のロータリアン及びご家族(お孫様も含む)にご参加いただき、晴天にも恵まれ無事終了することができました。会員皆様のご協力に感謝申し上げます。エピソードになりますが、「駐車禁止の看板」があまりにも破損して見苦しかったため、アドリブで特別に交換寄贈させていただきました。また、前日に植樹のサンプルのため掘り返してみると、大半が防草抑えのためのコンクリートが打設されていて、慌てて植樹部分だけでもコンクリートを砕りましたが、その際(専門家の)大西克弘会員には大変ご尽力いただきましたこと、併せてお礼申し上げます。

尚、60周年記念事業そのものに関しては、社会奉仕委員会の大西英彦委員長にお願いをして、ロータリー財団委員会としては次年度からの、よりステップアップした補助金事業を模索いたします。

Before



After



第3059回

例会記録

平成29年10月6日

開会 桂 高司 会長

山内一正君~明日、明後日と鈴鹿ベイロータリークラブ宮崎様のお世話により、2017FOMULA1日本グランプリに行き参ります。メインスタンドでの観戦に今からアクセル全開です。来週は地方祭のため休会ですが観戦記は大西副幹事から有ると思われます。それから、いろいろと白田さんありがとう。

出席報告

出席会員(37名中) 27名  
 出席率 79.41%  
 第3057回修正出席率 91.18%

会長の時間

○米山記念奨学会 ~ 米山功労者寄付の感謝状  
 桂 高司 会員、 佐藤慎輔 会員

○誕生日御祝

今村定生君(16日)、 曾我孝志君(19日)、  
 山内一正君(28日)、 渡邊吉和君(30日)、  
 藤田順子様(7日)

誕生祝~今村定生君、山内一正君、渡邊吉和君、藤田順子様

幹事報告

例会行事

米山奨学委員会 外山英敏 委員長

ニコニコ紹介

桂 高司 会長~先週土曜日の駅前美化整備事業に多数参加有難うございました。

金崎敏明君~10月1日の「JR伊予三島駅前庭園整備事業」に沢山の会員のご参加いただき誠にありがとうございました。特に大西克弘会員にはコンクリートはつり作業まで付き合ってください、また桂会長、中野会員、園部会員には植樹後の「水やり」も手伝っていただき誠にありがとうございました。

10月20日プログラム予定  
 休会(地方祭)

10月27日プログラム予定  
 親睦委員会「上期親睦家族会」  
 (28日(土)に変更)

11月3日プログラム予定  
 休会(文化の日)

11月10日プログラム予定  
 ロータリー財団委員会